

2017年11月29日

日中経済協会

深圳「特区中の特区」前海蛇口 自由貿易試験区 説明会のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

改革・開放の先進地、深圳は今や中国の工場から、中国の頭脳、中国最先端の科学技術と新興産業の先進地として再び注目を浴びています。中国政府は2015年、深圳前海蛇口片区、廣州南沙新区片区、珠海横琴新区片区の3箇所から成る中国（広東）自由貿易試験区を設置し、新たな発展の核として大胆な政策優遇を行っています。なかでも深圳前海蛇口片区は、習近平主席が深圳視察の際にまず訪問し、中央からの大胆な権限委譲を指示したことで知られ、今年までに同区内に設立登録された内外企業は15万社を超えています。

11月25日、当協会は日本経団連、日本商工会議所との合同訪中団で蛇口を訪問し、深圳の活力の源泉である先端企業やベンチャー企業との交流会を行いました。

このたび、同区の責任者で、長年中央政府（国家経済貿易委員会等）、日本大使館等で対日交流事業に従事されてきた王焱侠（おう・えんきょう）副局長はじめ、同区関係者が来日し、当協会では説明会を行う運びとなりました。特区中の特区と称され、現在急ピッチで整備と企業進出が進む同区の現状と今後を理解するよい機会です。ぜひご参加をお待ちしております。

敬具

記

日時：2017年12月11日（月）15：00～17：00

場所：日中経済協会会議室（住所 千代田区富士見1-1-8 千代田富士見ビル2階）

参加費用：無料、定員70名（先着順）

申し込み先：日中経済協会事業開発部 担当 薬師寺、金子 TEL：03-5226-7353

E-mail：mikiko.yakushi.ji@jc-web.or.jp, miho.kaneko@jc-web.or.jp

氏名、社名・ご所属・ご役職、email、電話番号をご記入の上「前海特区説明会参加」とタイトルにご明記いただき、メールにてご連絡ください。

講師：王 焱侠（おう・えんきょう）

前海深港現代服務業合作区管理局（前海湾保税港区管理局） 副局長

吉林大学（外文系日文学部 文学学士）、南開大学（経済学修士）、清華大学公管学院（管理科学・工程博士）卒業、ハーバード大学にて研修。外経貿部、国家経貿委、國務院国資委、全国人大常委会弁公庁副処・正処・副局、中国駐日本大使館参事官、中国駐アメリカ大使館公使参事官を歴任。

以上